

校訓 **かしこく やさしく たくましく**
さくらやま
 枕崎市立桜山小学校 1月号
 ☎ (72-9883) Fax (72-6956)
 創立149年 建学の心 しんせいけいあい 真誠敬愛

初春に思う

校長 松元 伊知郎

平成30年(2018年)がスタートしました。

桜山小学校にとって、今年はお祝いの年、創立150周年記念の1年になります。すでに昨年3月から「実行委員会」を開いて、様々なことを協議してまいりました。今年はいよいよ具体的な事業がスタートします。学校、PTA、地域が力を合わせ、笑顔でお祝いできるとよいと思います。いろいろとご協力いただくこともありますが、よろしくお祈りします。

さて、皆さんは、新年をどのように迎えられたでしょうか。初夢はご覧になったでしょうか。昔から「一年の計は元旦にあり」と言われています。一年一年を清らかな気持ちで生きていくために、今年の夢や目標を家族で語り合うことは、とても大切なことです。

子どもたちがこの1年どんなことをがんばっていききたいのか聞いたり、また、がんばって欲しいことを親が子どもに諭したりしたことでしょう。そして、将来どのような希望をもち、どんな仕事を夢み、どんな生き方をしたいこうとしているかについて語り合うこともあったことでしょう。親子の語り合いの中で、子どもたちに助言したり励まし合ったりしながら、子どもたちの夢と希望を成就させていくために、親としてどのような教育をしていけばよいか考えられたことと思います。

「人間一生を前向きに充実して生き通すには、一年一年を清らかに生きていくことが極めて大事であると悟り、人間が生きていく知恵として生み出したものがお正月という行事ではないか。」とされています。年の初めに立てた目標や夢については、親子で機会を捉えては、その都度確かめ合い、確かな歩みを続けていくことができれば望ましいですね。

1月9日の始業式では、2年生の万田海礼さん、4年生の岩下恭哉さん、上園まりんさん、5年生の渡邊菜々美さんが「3学期のめあて」を発表してくれました。桜山小学校の児童として、1年最後の学期を「がんばるぞ」と決意している気持ちがよく出て素晴らしいものでした。

年明けの3か月間は、学年の締めくくりとして大切な時期です。1年生は、入学当初の1年生ではなく、限りなく2年生に近い1年生であり、6年生は限りなく中学生に近いのです。児童一人ひとりにこのような確かな成長に目を向けさせ、自覚を持たせ、桜山小学校150年の歴史の担い手として努力するよう全職員で指導してまいりたいと思います。

「百年の計は、人を育てるのに勝るものはない」(管子)。全職員と保護者・地域で子どもたちをじっくり見つめるとともに、前向きに夢を追い、努力する一年であってほしいと念じています。本年もよろしくお願い申し上げます。

あれから23年～ 阪神・淡路大震災～

1995年1月17日、未曾有の被害をもたらした阪神・淡路大震災から早いもので、23年の年月がたちました。震災で被害に遭われた皆さんの心に寄り添い、力強く復興に向けて立ち上がった方々に敬意を表しながら、あらためて桜山小学校の防災体制について振り返ってみたいと思います。

桜山小学校では、自然災害を想定した避難訓練を年2回実施しています。風水害を想定した避難訓練と地震を想定した避難訓練です。

避難訓練に先立ち、新年度がスタートするとすぐに集団下校の班編制を行っています。班編制は、各自治会、学童、その他に分かれ、上級生が下級生をお世話しながら編成と所属の確認を行います。4月の第3週には、実際に班ごとに集団下校を実施します。職員も担当する班を引率しながら下校指導を行っています。

風水害を想定した避難訓練は、梅雨入り前の5月に実施しています。これから風雨が強くなるということを想定した避難訓練で、職員の引率の下、班ごとに集団下校を行います。この訓練では、各自治会の地域委員長さんの協力を得て、職員から地域委員長さんへ子どもたちの引き渡しも行われています。実際に風水害が発生した時に近い形での避難訓練、より実効性のある訓練と言えます。

今後は、集団下校による地域委員長さんへの引き渡しに加えて、学校において保護者に子どもたちを引き渡すような訓練の在り方についても検討をする必要があると考えています。

次に、地震を想定した訓練です。早い時期での訓練が望ましいと考え、こちらも5月に実施しています。校内放送を通じて規模の大きな地震が発生したことを伝え、揺れが収まるまで机の下に避難します。次に、津波の発生を想定し、担任先導の下、桜山中学校新体育館駐車場へ避難します。担任以外の職員は、廊下や階段での避難見守り、逃げ遅れた子どもがいないかの確認、避難道路での安全確保などを行います。その後、地震や津波が起こったときに対処すればよいか、映像資料などを使いながら学習を深めています。

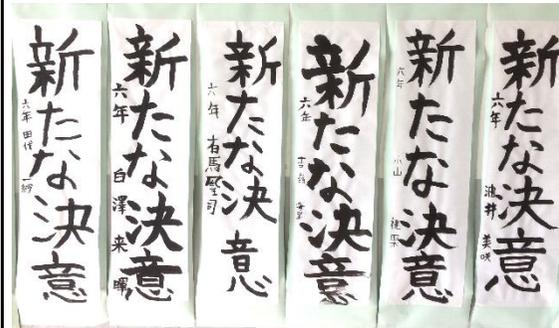
昨年の7月に比較的揺れの大きい地震が発生しましたが、担任の話によると、子どもたちは自発的に机の下に避難したということでした。これまでの避難訓練で学んだことが生かされていると感心しましたし、あらためて日頃からの訓練、備えが重要であると思いました。特に、正確な情報を得て適切に行動する、子どもたちの状況について保護者へ



伝えるということの重要性を感じました。地震発生後、子どもたちの無事を伝える一斉メールを流したことについては、保護者の皆さんからも、とても安心しましたという感想をいただきました。

これからも現実的な防災教育に力を入れ、子どもたちの防災についての知識や理解、そして何より実践力を養っていききたいと思います。

校内書き初め展開催中



子どもたちが冬休みに取り組んだ書き初めを校内に展示しています。作品に込められた、子どもたちの新年にこめる思いが伝わっています。

創立150周年記念事業実行委員会から

いよいよ創立150周年の年になりました。昨年は、寄付活動へのご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。これからも子どもたち、地域の皆さんにとっても思い出に残るような記念事業を進めて参りたいと思います。

さて、記念事業の一つとして、記念樹の植樹を行います。植樹する木は、ハナミズキとヤマボウシです。それぞれの花言葉は、「永続性」と「友情」です。みんなの友情が永遠に続きますようにという長いが込められています。植樹祭を計画しておりますので、詳細につきましては、後日お知らせいたします。

1月行事予定

- 17日(水) 鹿児島学習定着度調査(～18日)
- 18日(木) B校時 桜咲く交流会(桜山小)
- 19日(金) PTA常任委員会
- 20日(土) 「勉学の道」歩こう会
- 31日(水) 桜山中学校体験入学(6年生)

2月行事予定

- 1日(木) 新1年生入学体験説明会
- 2日(金) 4年生半成人式
- 3日(土) PTAリサイクル活動
- 6日(火) 授業参観週間(～9日)
- しいたけコマ打ち体験(3年生)
- 8日(木) 居住地交流(2年南薩養護学校児童)
- 幼・保・小連絡会
- 10日(土) 家庭学習強調週間、生活リズム調査(～16日)
- 13日(火) ALT来校(外国語活動支援の先生来校)
- 幼・保・小連絡会
- 15日(木) JTE来校(外国語活動支援の先生来校)
- 19日(月) ベルマーク週間(～23日)
- 21日(水) B校時 第3回学校保健員会
- 22日(木) PTA常任委員会
- 23日(金) 千葉 佑先生来校(合唱指導)
- 居住地交流(6年鹿児島盲学校)
- 卒業式練習
- 26日(月) クラブ活動見学(3年生)
- 28日(水)

